

財政事情の公表

(平成19年10月1日～平成20年3月31日)

徳島県後期高齢者医療広域連合

1 財政の動向及び財政方針

徳島県後期高齢者医療広域連合は、平成20年4月から75歳以上の高齢者を対象に開始される長寿医療制度（後期高齢者医療制度）の円滑な運営を図るため、県内24市町村で構成する特別地方公共団体として平成19年2月1日に設立されました。

平成19年度の主な財源としましては、本広域連合を構成する市町村からの負担金によるものであります。

一方、主な事業としましては、後期高齢者医療制度の円滑な導入を図るため、本広域連合を構成する市町村と被保険者の資格管理、保険料賦課及び医療給付に係るデータの共有に必要なサーバー及び窓口端末等並びに後期高齢者医療広域連合電算処理システムの整備をしました。このほか、前年度から引き続き本広域連合設立に伴う条例等の整備及び被保険者に後期高齢者医療制度の周知を目的とした広報活動に努めました。

2 歳入歳出予算の執行状況

平成19年度一般会計の平成19年10月1日から平成20年3月31日までの歳入予算の収入状況及び歳出予算の執行状況は、次のとおりです。

(1) 歳入

(単位：千円)

区 分	予算現額A	収入済額B	収入率 (B/A)	説 明
1 分担金及び負担金	285,154	285,154	100.0%	県内24市町村からの事務費負担金
2 国庫支出金	372,535	372,535	100.0%	老人医療費適正化推進費国庫補助金及び高齢者医療制度円滑導入臨時特例交付金
3 諸収入	2	267	13350.0%	預金利子外
4 繰越金	4,341	4,341	100.0%	前年度繰越金
5 財産収入	1	0	0.0%	
6 繰入金	1,000	1,000	100.0%	後期高齢者医療制度臨時特例基金繰入金
合 計	663,033	663,297	100.0%	

(2) 歳出

(単位：千円)

区 分	予算現額A	支出済額B	収入率 (B/A)	説 明
1 議会費	3,122	1,038	33.2%	広域連合議会の運営に係る経費
2 総務費	190,858	97,388	51.0%	職員人件費を含む広域連合事務に係る経費
3 民生費	108,492	19,941	18.4%	電算システム整備費を含む後期高齢者医療制度の施行に向けて必要となる準備作業に係る経費
4 予備費	4,859	0	0.0%	予算外の支出又は予算超過の支出に対応するための経費
5 諸支出金	355,702	355,702	100.0%	後期高齢者医療制度臨時特例基金積立金
合 計	663,033	474,069	71.5%	

3 住民の負担の概況

平成19年度については、医療給付等の事業が開始されていないことから、住民から直接の負担はありませんでした。

4 財産、地方債及び一時借入金の現在高

(1) 財産の現在高（平成20年3月31日現在）

区 分	現 在 高	摘 要
公有財産	なし	
物品（重要物品）	2台	自動車
債権	なし	
基金	357,403,952円	財政調整基金及び後期高齢者医療制度臨時特例基金

(2) 地方債の現在高

平成20年3月31日現在で、地方債の借入れはありません。

(3) 一時借入金の現在高

平成20年3月31日現在で、一時借入金の借入れはありません。

5 特別会計の設置状況

平成20年3月31日現在で、特別会計の設置はありません。

なお、後期高齢者医療の運営にあたっては、平成20年度から特別会計を設置する予定です。